

合唱

by 父親委員会, 合唱部

父親委員会, 合唱部それぞれがそれぞれの歌を美しく, 心を込めて歌いました。



◀父親委員会の方々と男性の先生方による合唱です。曲は附属中の校歌「わが学園」です。



▶指揮を担当されているのは副校長先生です。迫力のある指揮でした。



▼最後は生徒も一緒に合唱します。いつもと違う校歌も最高です。



▲重みがあり、「わが学園」の空気を作り出すような歌声でした。父親委員会の方々, 先生方ありがとうございました。





◀父親委員会と先生方の合唱の後は合唱部による合唱です。曲は「Gifts」「虹」「ふるさと」「WA になって踊ろう」の四曲を歌ってくれました。



▼三年生はこれで引退。一曲一曲に思いがこもったでしょうね。



▼▶指揮は田口先生が担当。伴奏は部員が弾いていました。



◀最後の曲はダンスや手拍子を交えて明るく歌っていました。





部長にインタビュー！

— 感想を

今までで一番良くなった。

聴いてくれてありがとうございます。

— 嬉しかったことは？

「WA になって踊ろう」で一緒に歌ってくれた人がいたこと。

— 来年頑張る後輩に一言！

見通しを持って活動して良い合唱部にしてください。

毎年恒例の PTA のお父様方と男性の先生方による北海道教育大学附属札幌中学校の校歌「わが学園」の合唱。男性の声だけでは成立しにくい合唱ですが、この合唱は見事に「わが学園」独特の雰囲気を作り出し、美しいメロディーを奏でていたように感じます。お父様方と先生方の合唱には毎年圧倒されてしまいます。

もちろん、合唱部による合唱も負けていませんでした。四曲という練習するには少し多いようにも感じる曲数ではありましたが、どの曲も観客を魅了するものがありました。男子が少ない、練習時間もさほど多くはない、大変な事は沢山あったのではないのでしょうか。けれど、本当に美しく、優しい、心に残る合唱でした。三年生はこの藤華祭で合唱部を引退してしまいます。これが、最後の合唱でした。最後の合唱のために頑張ってきた、少し疲く感じてしまいますが、きっと、それも美しさを創り出していた一つなのかもしれませんね。

来年もきっとこの二つの合唱は貴方の耳に、心に届くのではないのでしょうか。去ってしまう三年生やその父親もいますが新しく加わる人もいるはずです。来年も是非、お越しください。